

高知港長期構想検討委員会
第1回委員・幹事合同委員会
議事概要

開催日時：平成30年11月29日 10:00～12:00
場 所：高知城ホール 4F

高知県

高知港長期構想検討委員会・幹事会合同委員会（第1回） 議事概要

分類	内容
高知港の将来像	<ul style="list-style-type: none"> ■ 長期構想の方向 ・ 港湾利用者目線での30年先を見据えた将来構想が必要である。 ・ Ict・Iot・AI・AV（自動運転）を活用した先進的な高知港の検討が必要である。
物流	<ul style="list-style-type: none"> ■ 農水産品の輸出について ・ コンテナ、リーファーコンテナ等の小口化、及び混載サービスによる農水産品の新港利用について検討が必要である。 ・ 高知新港を利用した農林水産品の輸出を図る検討が必要である。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ フェリー・RoRo船について ・ フェリー・RoRo船を視野に入れた将来検討が必要である。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 石灰石移出入について ・ 高知生産している石灰石は国内の鉄鋼産業にとって大変重要である。 ・ ストックヤード不足などの課題を解消する将来検討が必要である。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 物流・防災の交通網について ・ 港湾と道路を一体的に考えた、物流・防災の視点が必要である。
交流	<ul style="list-style-type: none"> ■ 賑わいについて ・ 浦戸湾を含めたウォーターフロント構想が必要である。 ・ 高松港のような魅力的な施設が高知港にも必要である。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ クルーズについて ・ 入国審査の時間短縮により高知県広域の観光振興につながっていくものと考えている。 ・ リピーター獲得の為、情報発信が重要である。
防災	<ul style="list-style-type: none"> ■ 高知県の防災拠点の一つとして ・ 緊急物資輸送において県内の海上の4拠点の1つであり役割は非常に大きい。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人口減少と港湾について ・ 人口減少に伴った施設の継続の有無が、港湾施設の老朽化と都市計画・土地利用計画との関連で重要である。